

2025 年度 日本建築学会東海支部研究集会

■主 催 日本建築学会東海支部

■日 時 2026 年 2 月 23 日 (月・祝) 9:00～17:00 (予定)

一般講演＋シンポジウム (於：共通講義棟東)

2 月 24 日 (火) 9:00～17:00 (予定)

一般講演 (於：共通講義棟東)

■会 場 名城大学 (天白キャンパス・共通講義棟東)

公共交通機関：地下鉄鶴舞線「塩釜口駅」1 番出口 徒歩 4 分

アクセスマップ：<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

※ 会場には一般駐車場はありません。また周辺は駐車禁止区域になっております。
自家用車での来場はご遠慮ください。

■ 一般講演・シンポジウム

1. 一般講演

建築 CPD
認定プログラム

- ・会場：共通講義棟東
- ・講演時間：1 題当たり 12 分 (発表 9 分・質疑 3 分)
- ・使用できる映写機器 PC プロジェクター
※データファイルを保存した PC 持参のこと。
(使用に関しては Web ページ参照)

1) 材料・施工	2 月 23 日 (月)	9:00～11:40	会場： E201 室
	2 月 24 日 (火)	9:00～10:56	会場： E201 室
2) 構 造	2 月 23 日 (月)	9:30～11:38	会場： E101 室
	2 月 24 日 (火)	9:30～11:38	会場： E101 室
3) 環境工学	2 月 23 日 (月)	10:00～11:32	会場： E102 室
	2 月 24 日 (火)	10:00～11:32	会場： E102 室
4) 建築計画	2 月 23 日 (月)	9:30～11:38	会場： E301 室
	2 月 24 日 (火)	9:30～15:32	会場： E301 室
	2 月 23 日 (月)	9:30～11:38	会場： E302 室
	2 月 24 日 (火)	9:30～14:44	会場： E302 室
5) 都市計画	2 月 23 日 (月)	10:00～12:20	会場： E203 室
	2 月 24 日 (火)	10:00～12:32	会場： E203 室
6) 歴史・意匠	2 月 24 日 (火)	10:00～16:50	会場： E204 室

2. 設計競技支部入選者表彰式

2 月 23 日 (月・祝) 13:00～13:20 会場： E102 室 (共通講義棟東 1 F)

3. 東海賞授与式

2月23日（月・祝）13:20～14:20 会場：E102室（共通講義棟東1F）

4. シンポジウム

2月23日（月・祝）14:30～16:30（予定）会場：E102室（共通講義棟東1F）

テーマ：「被災後に耐力劣化した部材の補修方法に関する研究動向と性能設計」

■ その他

- ・両日とも必ず受付をしてください。
- ・一般講演への参加・聴講には下記の通り**参加費**が必要です。会員の方は**会員証**をご持参ください。
 - A) 無料：発表登録者本人、CD-ROM購入の方、学生（大学院、学部、高専など）
 - B) 会員1,000円（不課税）・非会員1,100円(税込)：上記以外の方（含、共著者）

■2025年度（第40回）日本建築学会東海支部東海賞・受賞者および内容

1) 論文賞

- ・小倉畑 昂祐 君（愛知淑徳大学）
「廃病院の暫定利用事業「Les Grands Voisins」における既存公共建築の空間整備の特質に関する研究」
- ・増田 顕 君（名城大学）
「プレストレスを導入したCLTロッキング壁柱における柱脚支持部の構造性能評価
プレストレス量やPC鋼棒断面を変化させた場合」

2) 作品賞

- ・杉田 陽平 君（株式会社 竹中工務店）
「地域の環境や景観をまとう集会場 実践倫理宏正会城端支部」
- ・山上 直哉 君（株式会社 日建設計）
「NGK Collaboration Square DIVERS」

※審査評は追って『建築雑誌』に発表します。（4月号予定）

■2025年度東海支部研究集会シンポジウム

建築 CPD 単位
認定プログラム

「被災後に耐力劣化した部材の補修方法に関する研究動向と性能設計」

趣旨：現行の建築基準法で最低限求められている耐震性能は、人命を保護することにある。地震時に建築物の損傷をある程度許容しており、近年の大地震の度に多くの建物被害の発生している。現在は、余震等の建物倒壊の防止もさることながら、地震後の経済活動を継続して行うことが必要であり、そのためには建物の早期補修・応急復旧が求められる。構造の研究動向では、建築物の耐震性能を向上させる建築部材に対して行う補強開発は多く行われているが、一度被災した建築物を耐震性能まで原状回復させる補修に関する研究報告は最近始まったばかりであると思われる。そこで本シンポジウムでは、建物の補修方法に関する研究と設計について現状と今後について議論する。

主催：東海支部構造委員会

日時：2026年2月23日（月）14:30～16:30（予定）

場所：名城大学 共通講義棟東

講演者：木村 征也氏・平井 健氏（日建設計東京）、三井 和也氏（東京科学大学）、仲田 章太郎氏（豊橋技術科学大学）、木藤 一輝氏（豊田工業高等専門学校）

参加：無料

※プログラムの詳細は東海支部 Web ページをご覧ください。

■日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞概要

1. 主旨

日本建築学会東海支部研究集会における若手の優秀な講演を顕彰し、当支部の研究活動の活性化を図ることを目的とする。

2. 審査の対象

東海支部研究集会で講演した高専学生、大学学部生・修士課程（博士前期課程）大学院生のうち、講演の優秀な方を表彰する。同一者による複数の講演は、それぞれを独立した講演とみなして審査するが、表彰は一人につき一件を上限とする。

3. 受賞者の数

受賞者の数は、全審査対象数の 10%程度とする。

4. 審査方法

審査は発表分野ごとに行う。

5. 受賞者の表彰と公表

表彰は「日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞」と称し、賞状を贈呈する。公表は、受賞者の氏名、所属を東海支部の Web ページに掲載するとともに、建築雑誌にも掲載する。